

公共施設カルテ

1 基本情報

施設名	臥竜山公会堂	所在地	臥竜二丁目4番2号		写真	
施設分類	市民文化系施設	所管課	生涯学習推進課			
財産区分	行政財産	延床面積（㎡）	699.03			
居住誘導区域	市街化区域	防災関連施設	非該当			
設置根拠	須坂市臥竜山公会堂 条例	設置の目的・経緯	文化交流拠点として使用		交通アクセス	須坂駅から徒歩20分
事業内容	貸館	貸付の有無	有			
管理運営の状況	直営	委託内容				
備考（その他特記事項）						

2 建物の状況

階数 （主たる建物）	地上	1	地下		建築面積		延床面積	699.03
構造 （主たる建物）	S造				建築年度 （主たる建物）	1979	築年数 （主たる建物）	45
取得価格	70,108,000				耐震化の状況		耐震改修済み	
帳簿原価	62,912,700				バリアフリー対応		エレベーターなし	
減価償却累計額	62,912,699				省エネルギーの対応状況		2025年LED化予定	
老朽化率	100%				施設の劣化状況			

3 施設コスト

単位（千円）

		2022	2023	2024	3年間の平均値
費用	人件費	1,931	2,156	2,739	2,275
	委託料	85	85	0	57
	光熱水費	969	1,572	1,683	1,408
	維持補修費	199	306	192	232
	減価償却費	0	0		0
	指定管理料				
	その他	225	2,044	246	838
	費用合計	3,409	6,163	4,860	4,811

収入	利用料等収入	25	106	222	117.7
	国庫補助金等収入				
	その他				
収入合計		25	106	222	117.7

収支	-3,384	-6,057	-4,638	-4,693
利用者一人当たり収支	-5.07	-4.00	-1.59	-2.76

修繕履歴	金額	5,426	内容	2019年度 南部地域公民館・臥竜山公会堂トイレ改修工事
改修履歴	金額		内容	
今後10年間での大規模改修費用				

4 施設利用状況

利用対象	市民	
開館時間	平日	9:00～22:00
	休日	9:00～22:00
休館日	12/29～1/3	
駐車場の有無	有	

	2022	2023	2024	3年間の平均値	平均と2023の比較
年間利用者数	667	1,513	2,919	1,700	72%
年間利用可能人数					
利用率					
(参考)年間目標利用人数					
年間利用時間	17	434	685	379	
年間利用可能時間	23,205	23,205	23,205	23,205	
稼働率	0.07%	1.87%	2.95%	1.63%	

公共施設評価結果シート

施設名施設名称	臥竜山公会堂
---------	--------

1 各評価

(1) 経費効率に関する評価

評価項目	評価	点数	評価基準
3か年の管理運営経費と利用者数による相対的評価	E	-2	他施設と比較してかなり多い（200%以上）
合計		-2	

【評価基準】

評価項目	評価	点数	評価基準
3か年の管理運営経費と利用者数による相対的評価 (当該施設の経費÷当該施設の利用人数) (市民利用全施設の経費÷市民利用全施設の利用人数)	A	2	平均と比較してかなり少ない（50%未満）
	B	1	平均と比較して少ない（50%以上100%未満）
	C	0	平均と比較して同規模（100%以上150%未満）
	D	-1	他施設と比較して多い（150%以上200%未満）
	E	-2	他施設と比較してかなり多い（200%以上）

(2) 必要性に関する評価

評価項目	評価	点数	評価基準
利用者数	A	2	過去3か年平均と比較して、増えた（10%以上）
利用者の多様性	A	1	現在の利用者が、特定の人（団体）に限定されていない
貸館利用率	D	-2	過去3か年平均が10%未満
合計		1	

【評価基準】

評価項目	評価	点数	評価基準
利用者数	A	2	過去3か年平均と比較して、増えた（10%以上）
	B	1	過去3か年平均と比較して、同等・やや増えた（0%以上）
	C	-1	過去3か年平均と比較して、やや減った（-5%以上）
	D	-2	過去3か年平均と比較して、減った（-10%以上）
利用者の多様性	A	1	現在の利用者が、特定の人（団体）に限定されていない
	B	-1	現在の利用者が、特定の人（団体）に限定されている
貸館利用率 【B】パターン	A	2	過去3か年平均が50%以上
	B	1	過去3か年平均が20%以上50%未満
	C	-1	過去3か年平均が10%以上20%未満
	D	-2	過去3か年平均が10%未満

(3) 施設老朽度に関する評価

評価項目	評価	点数	評価基準
老朽化率	D	-2	100%
耐震性能	C	2	耐震改修済み（昭和56年以前に建設された施設で、耐震改修済）
バリアフリー	B	-1	バリアフリー新法未対応
これまでの改修履歴	B	1	必要な改修がある程度行われている
合計		0	

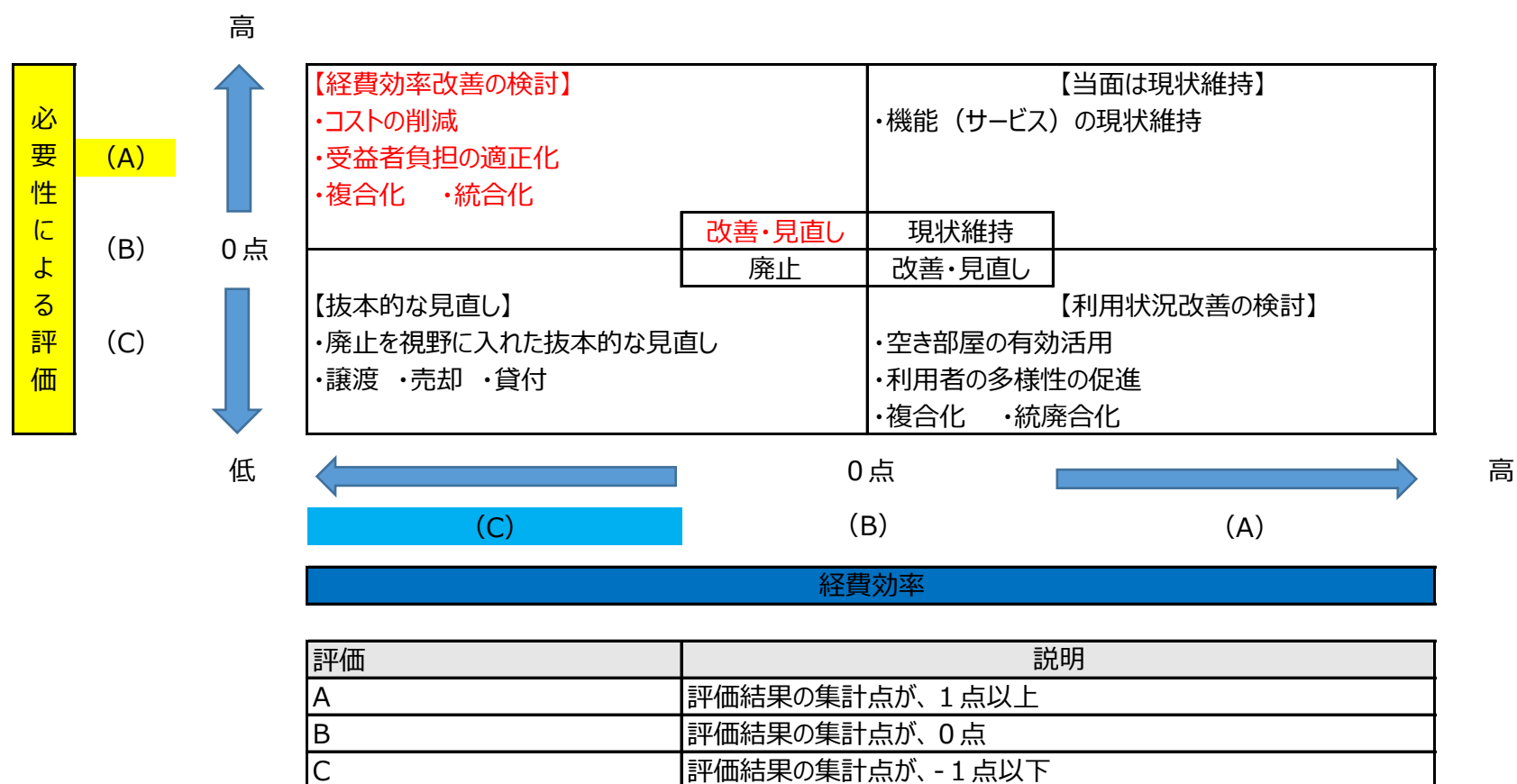
【評価基準】

評価項目	評価	点数	評価基準
老朽化率	A	2	50%未満
	B	1	50%以上75%未満
	C	-1	75%以上100%未満
	D	-2	100%
耐震性能	A	2	新耐震基準施設（昭和57年以降に建設された施設）
	B	2	耐震改修不要（昭和56年以前に建設された施設で、耐震診断の結果耐震改修不要）
	C	2	耐震改修済み（昭和56年以前に建設された施設で、耐震改修済）
	D	-2	耐震診断未実施（昭和56年以前に建設された施設で、耐震診断未実施）
	E	-2	耐震改修未実施（昭和56年以前に建設された施設で、耐震改修未実施）
バリアフリー	A	1	バリアフリー新法対応済
	B	-1	バリアフリー新法未対応
これまでの改修履歴（P）	A	2	必要な改修が十分に行われている
	B	1	必要な改修がある程度行われている
	C	-1	必要な改修が十分には行われていない
	D	-2	必要な改修が行われていない

2 経費効率と必要性の評価からソフト面における施設の評価します

横軸	経費効率による評価	-2
縦軸	必要性による評価	1
合計点数		-1

【経費効率改善の検討】



3 ソフト面における評価と施設の老朽化度（ハード面）の評価から最終的な施設の方角性を導きます

横軸	老朽化度からの評価	0
縦軸	必要性和経費効率からの評価	-1
合計点数		-1

【抜本的な見直し】

